

# 各種団体と連携「住み良い瀬谷へ」さらなる挑戦

## 第一弾！

### 医療・介護・健康等 総合拠点の新設

「横浜市アレルギーセンター」が、港湾病院再整備に伴って移転します。そこで跡地に、救急災害対策は勿論、在宅訪問介護等、医療・介護・健康等総合拠点の新設を目指します。



二ツ橋にある移転が決まった「横浜アレルギーセンター」



瀬谷区医師会  
堀 健一 会長

私達も跡地利用に健康総合拠点(仮称)を推進します。

### 交通アクセスの充実 ミニバス・福祉バス・循環バス

交通アクセスの遅れている瀬谷区に、高齢者・障害者にも優しい福祉バス・ミニバス、区内公共機関・施設を循環する循環バスや、100円バス(ワンコインバス)の実現を目指します。



石川県金沢市のミニバス「金沢ふらっとバス」を視察するかのう議員



瀬谷区肢体障害者福祉協会  
小林 広 会長

私達もバス路線の充実を期待をしています。

### 文化施設の促進

瀬谷区には、文化・芸能活動を通して、地域や区の振興までも支える団体が多くありますが、活動面の振興に比べて施設面では遅れています。そこで、仮称「瀬谷文化センター」など施設面での充実を目指します。



栄区民文化センター「リリス」のホール音響に特に気を配った施設です。



瀬谷文化協会  
佐藤 博 会長

私達も瀬谷文化会館(仮称)を要望しており推進します。

### スポーツ施設の拡充

瀬谷区は、スポーツの大変盛んな区です。境川沿いに横浜市の本郷公園が整備されています。テニス場や夜間照明のある野球場等が一部完成。今後、夜間照明・人工芝があるサッカー場の早期建設等を目指します。



日韓障害者サッカーフェスティバル(H13.11.4)から



瀬谷区サッカー協会  
烏海千賀三 会長

私達もサッカー場の拡充に期待をしています。